2020（令和 2）年度　事業計画書

2013年4月の設立から丸 7 年が過ぎ、8 年目を迎えます。
子育てが社会とどうつながれるのか、一人の母親の視点と働く女性の視点で様々な模索を続けています。この間、行政や公共団体、企業等との協働の機会が増え、新たな視点で改めて団体の活動を振り返ると共に新たな発見や共感、多様な学びのチャンスに恵まれました。
昨年度は先進的、独創的な市民活動を表彰する事業コンペに積極的に挑戦し、団体の活動が高く評価され、数々の賞をいただき、活動への認知と信頼が少しづつ積み重なっていることを実感しています。

2020 年は東京オリンピック・パラリンピックの年であり、スポーツを通した交流や新しいまちづくりのムーブメントが起きると予想しています。一方、昨年来、世界的な脅威となりつつある新型ウイルス感染症の流行という「災害」については今後の動向を注意深く見守る必要があり、当団体が注力してきた「防災」の分野においても、これまで以上に広い視野と深い洞察で現状を的確にとらえていく必要を感じています。
今後も当団体の強みであるタイムリーで独自性の高い事業を軸に、活動や情報発信を通した多様な担い手との関係性の強化と信頼関係の確立、組織基盤の安定に注力します。

2020（令和 2）年 4 月

ママコミュ！ドットコム　団体情報
団体名　ママコミュ！ドットコム
所在地　大阪市天王寺区上汐 4-4-25-905
代表者　出水　眞由美
設立　　2013（平成 25）年 4 月 1 日
種別　　非営利活動を行う任意団体（人格なき社団）
目的　　子育てはわが子を育てることだけにとどまらず、広く社会とつながるきっかけと位置づけ、子育てや子どもの成長に携わる人々が自らの経験やスキルを活かし、社会の全ての人が豊かさを実感できる未来のまちづくりに取り組む。
活動を通して「子育ての経験がプラスのキャリアとして認められる社会の実現」と「自分らしい生き方、働き方の実現」をめざす。
事業　　①豊かな子育て環境実現のための多様なツールを活用した情報発信と情報共有のつながり作り
②「子育て経験がプラスのキャリアになる自分らしい生き方、働き方の実現」のための活躍支援
③「誰一人取り残さない」視点に立った社会課題の解決と多様な担い手との協働
④防災意識の啓発、災害時の人のつながりづくり
認定・受賞
①大阪府子育て世帯応援事務局　まいど子でもカード事業協賛団体（2014 年 12 月）
②大阪市天王寺区役所　地域課題解決担い手発掘事業（2015 年 8 月）
③大阪市市民活動推進事業団体（2016 年 3 月）
④天王寺区役所サポーター「テンサポ」（2017 年 3 月）
⑤近畿労働金庫「近畿ろうきん NPO アワード　はぐくみ賞」（2019 年 6 月）
⑥クリエイティブアウォード関西 2019-2020　ファイナリスト、第 3 位（2019 年 12 月）
⑦CSO アワード 2019　深堀り部門「ホープ」賞、「大阪ロータリークラブ賞」（2019 年 12 月）

1　多様なツールを活用したタイムリーな情報発信と情報共有のつながり作り、団体のプレゼンス向上

(1)公式ホームページの運営　http://mamacomu.com/
(2)大阪府子育てメルマガ、大阪市子育てアプリ等と連動した関西一円への情報発信
(3)SNS を通じた会員、ファン拡大
・フェイスブック　https://www.facebook.com/mamacomu
・インスタグラム　https://www.instagram.com/mamacomu
・ツイッター　https://twitter.com/mamacomu
・LINE 公式アカウント　https://lin.ee/oiZW1QH
(4)防災に関心を持つ子どもと保護者による LINE コミュニティの運営
(5)先進的、独創的な事業コンペへの応募、団体活動の発表の場の開拓

2　子育て当事者の視点とネットワーク力を生かした自主事業の実施

(1)「うえほんまちママ＆キッズ Day」　年2回(5 月、12 月)
　子育て中の母親を中心とした女性の自己実現、社会参加の支援
(2)子ども、親子を対象にした学びと交流の場づくり　6講座
　「うえほんまちママ＆キッズ Day」や自主事業と連動した地域密着の活動、ブランドネームの訴求
(3)ひとり親家庭、貧困家庭を支援する団体、活動への奉仕活動
(4)子育て環境、教育環境の調査研究

3　防災への意識啓発、災害時に役立つ人とのつながり作り

(1)「おやこ防災サロン」　35 講座
　親子、家族に効果的にリーチする防災教育のスキームを構築。
　行政、学校、PTA、企業との積極的な連携、協働によるブランドネームの訴求を図る。
(2)「U-15 のための防災カレッジ」　14 講座
　15 歳以下の子どもと防災教育の関連性をより明確に打ち出す。
　区役所、地域団体、PTA、企業との積極的な連携、協働を通して事業対象者の確実な集約を図る。
　防災専門機関、研究者との連携強化によるエビデンスの高い情報の収集と発信。
(3)被災地・被災者支援を通した防災への理解・共助の促進
(4)大学との連携による担い手育成　4 校
　大阪市立大学、大阪教育大学、大阪商業大学、大阪経済大学との共同事業、インターン活用
(5)防災教育の実績と専門性を生かした防災教材制作、防災監修
　子ども向け防災教材、ゲーム制作
　デジタル教材、コンテンツ制作

4　多様な人々と共に社会課題の解決に取り組む場づくり

(1)子育て、女性の活躍支援、住みよいまちづくりへの助言、協力、協働
・大阪市女性チャレンジ応援拠点の運営サポート　週2回、年間 80 回程度
・大阪市中央区フィランソロピー懇談会メンバー　月1～2 回、年間15回程度
・大阪市各区の子育て事業の選定・審査委員(随時)

5　持続可能な開発目標(SDGs)達成への貢献(新規)

4(質の高い教育をみんなに)
10(人や国の不平等をなくそう)
11(住み続けられるまちづくり)
17(パートナーシップで目標を達成しよう)

6 事業予算書(2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日)

●収入の部

費 目	金 額
前期繰越金	113,499
民間助成金	400,000
公的補助金	500,000
協賛金	150,000
寄付金	50,000
参加料	700,000
委託事業収入	500,000
その他収入	0
合 計	2,413,499

●支出の部

費 目		金 額	
事業費			2,230,000
	旅費交通費		150,000
	通信運搬費		120,000
	印刷製本費		600,000
	消耗品費		200,000
	燃料･光熱水費		0
	会議費		10,000
	賃借料		400,000
	保険料		20,000
	諸謝金		400,000
	負担金		0
	支払手数料		0
	委託費		300,000
	租税公課		0
	新聞図書購入費		30,000
	雑費		0
人件費			150,000
予備費			33,499
合 計			2,413,499

日本財団が運営する公益団体データベース CANPAN において団体情報を公開。
https://fields.canpan.info/organization/detail/1423815867